

# こどもみまもり110番

「こどもみまもり110番」というピーポくんのついた黄色いプレートを見ることがありますか？

みんなが学校に来るまでの間にも、お店や地域の方のお家に貼られています。



「こどもみまもり110番」ってなに？

お店や地域の方たちが緑野小学校に通うみんなを見守っているよ！という目印です。地域の人たちがみんなを見守ることで事件や事故が起きにくくなると言われています。

もし困ったことが起きたら？

学校への行き帰りや遊んでいるときに、困ったことが起きたら、学校の近くにいるなら学校へ行きましょう。学校が近くでない場所であれば「こどもみまもり110番」のプレートがあってもなくても、近くのお店やお家に助けてもらいましょう！お家の人や学校・警察に連絡してもらってください。

困ったことってどんなこと？

☆知らない人に声をかけられた時

☆知らない人に連れていかれそうになった時

⇒「お家に送ってあげる」「お家の人のところへ連れて行ってあげる」「道を教えて」と言われても、ついて行ってはいけません。無理やり連れて行かれそうな時は大きな声を出したり、防犯ブザーやホイッスルを鳴らしたりして周りの人にも知らせよう！

☆知らない人に触られた時、いやだと思ふことをされた時

⇒大きな声を出してすぐに逃げよう。大人の人に伝えて警察に通報してもらおう。

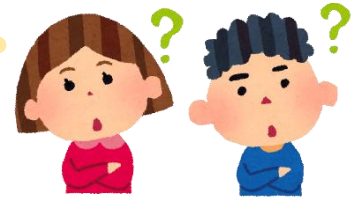
☆ケガをした時や急にからだが痛くなった時・迷子になった時

⇒緑野小学校やお家の人に連絡してもらおう。具合が悪くて動けないときには休ませてくださいとお願いしてみよう。



## 知らない人ってだれ？

- ・お父さんやお母さん、お家の人たちが知らない人
- ・あいさつしかしたことがない人
- ・見たことがあっても、名前や住んでいるところ、どんな人かを知らない人
- ・お家の人を知り合いと言っているけど、お家の人から聞いたことがない人



## おぼえておいてね！

### 気を付けてほしい人の見分け方 〈はちみつじまん〉



- ・しつこくなにかと〈は〉なしかける人
- ・理由もないのに〈ち〉かづいてくる人
- ・あなたのことをはなれたところから〈み〉つめてくる人
- ・いつでもどこまでもいつまでも〈つ〉いてくる人
- ・あなたが来るのを〈じ〉っと〈ま〉っている人
- ・こういう人に会ったら〈ん〉？ 気を付けて！

出典：子どもの安全ガイドブック（ステップ総合研究所）

## なにをすればいい？

お店の人や地域の人に助けてもらいたいときには、こうやって伝えましょう。

- 1・自分の名前を言きましょう。

「緑野小学校の△ねん口くみ（名前）です。助けてください。」

- 2・何があったのか・何をしてもらいたいのか、はっきり言きましょう。

「知らない人に声をかけられました。緑野小学校に電話してください。」

「知らない車がついてくるので、逃げてきました。警察に連絡してください。」

「お腹がいたいので、すこし休ませてください。」

「迷子になりました。道を教えてください。」

- 3・連絡して迎えにきてもらった。休ませてもらって元気になった。心配なことがなくなった。⇒もう帰っても大丈夫！となったら？

「助けてくれてありがとうございます！」とちゃんとお礼を言きましょう！

もしもし学校ですか？



みなさんが元気に学校へ通えるように、地域の方と協力して見守り

活動をしていきます！

緑野小学校 地区委員会 こどもみまもり 110 番